

新幹線に対応したプレパックドコンクリート道床の開発

高橋貴蔵 伊藤孝記 淵上翔太 桃谷尚嗣

新幹線のバラスト軌道では、保守の省力化や地震時における走行安全性の確保が求められている。既設バラスト軌道に対するこれらの課題を解決する一つの方法として、バラストレス化がある。そこで、バラストに高強度超速硬性のモルタルをてん充したプレパックドコンクリートを道床に適用することを目的に、材料試験および実物大軌道模型試験を行った。その結果、土構造物上の新幹線のバラスト軌道に適用することが可能であることを確認した。

(鉄道総研報告, 2012年2月号)

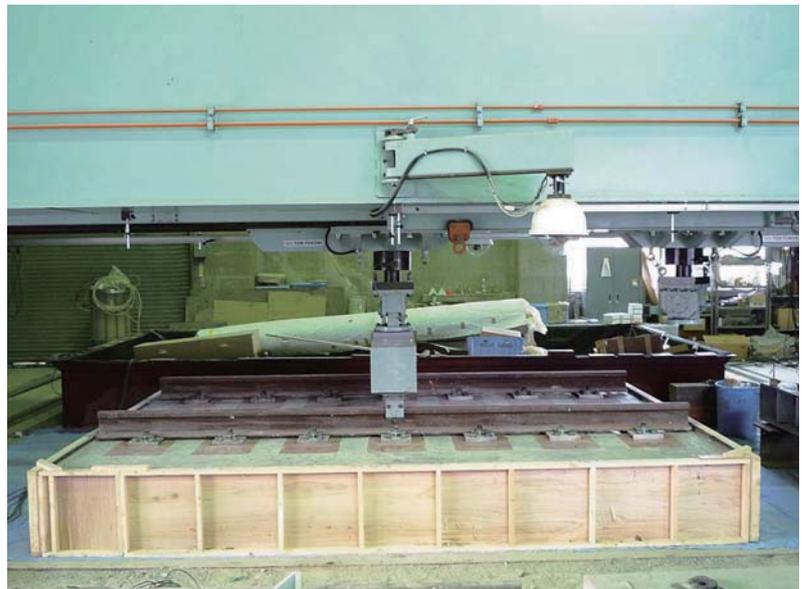


図 実物大軌道模型に対する繰返し载荷試験状況